

# 図書館だより

96. 12

## 図書館だよりのひとりごと

図書館長 関 憲治

この'Many happy returns of the day!'の声は、私の誕生日を祝ってのことかしら？ 私は何歳？ 年齢を忘れて、一所懸命図書館と利用者の皆さんの間の連絡役に走り回っていましたが？ 50号?! 人間流に言えば50歳?? 私、働き盛りの熟年レディ？ いつの間にこんなに年齢をとったのかしら？ まさに光陰矢の如しね。

そう言えば、私の誕生は、(故)伊藤政雄先生が館長の時ですから、ずいぶん昔になりますね。先生のお言葉によれば、「広報的な色々な図書館の紹介ばかりでなく、新刊書の書評と

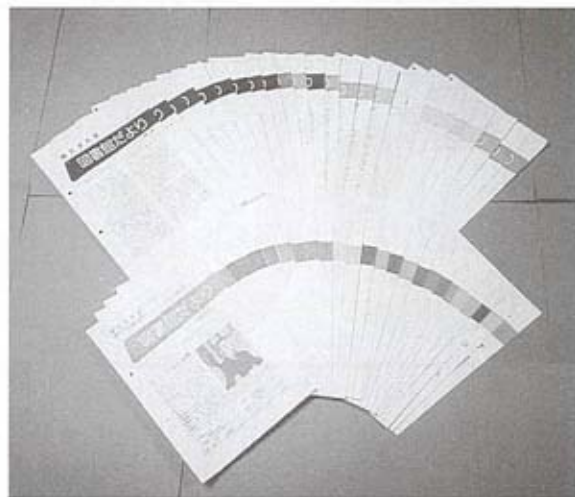


### 目 次

図書館だよりのひとりごと	「図書館だより」既刊号内容案内 …… 4
関 憲治……1	23-49号内容案内
	23-49号人名索引
その頃のこと	卒業するあなたへ・冬休みの図書館……12
鈴木 高明……3	

か、先生方や学生の文も載せて楽しい内容」の私(冊子)を作り、「学生と図書館との関係をより一層密にし、より多く図書館を利用してもらう」のが目的とありました。

その趣旨で今日の日まで、私は文字通りインクで真っ黒になって、図書館と先生方や学生さんの連絡役をつとめて来ました。発刊以来毎号、先生方の研究や教育に傾ける情熱、研究室や教壇の雰囲気伝える熱気にあふれた文章や、未開のジャングルに行くように、書庫を踏み分け、掻き分け、ついに目的の本を発見した喜びを語る学生さんの感動の文、また峻峰を目指す登山家を支えるシェルパのように、学問の進歩のため、地味に、陰の力として働いている図書館員の皆さんの情熱を秘めた文章など、皆様の感動や喜びをお伝えしてきました。



また発展を続ける図書館の姿もお伝えしてきました。蔵書数は私の誕生当時の約8万冊から、三倍以上の約25万冊を所蔵するまでになったこと、コンピューターによる検索が可能に

なったニュースなど。藤女子大学・藤女子短期大学の学生一人当たりの年間貸出冊数が、毎年かならず全国大学の上位にランクされているニュースなどは、特に声を大にして伝えたいことでした。学生の皆さんが、専門の勉強に、また教養を高めるために、どれ程図書館を使っているか、いかに図書館の重要性を認識しているかを示すバロメーターですから。

でも喜びの陰には、お伝えするのがつらいニュースもありました。蔵書の増加につれて、自慢の図書館内ゼミ室が書庫兼自習室に変わったり、蔵書を別置室に移動せざるを得なくなったり。全館開架式を謳いながら、利用者の皆様にご不便をかけるのは心苦しいことでした。

お喋りが長くなりましたが、50号という年齢を機に、熟年の私ながら初心に帰り、今後も頑張りたいと思います。先生、学生の皆様の変わらぬお力添えをお願い致します。

私の誕生日は1975年6月5日。表紙の題名『図書館だより』だけが青地に白抜きで、あとは黒一色の地味な私の誕生でした。以来50年・・・?! おや? 私1年に2,3度は皆さんにお会いして来ましたよね。それなら私はまだ21才!! 最近の美しい多色刷りの私が、何よりその証明です。青は私のアイシャドー、赤は私のルージュです。これからも若い私に期待して下さい。元気一杯頑張ります。編集委員さん、私を一層可愛いメッセンジャーにして下さいね。



# その頃のこと

図書館 鈴木 高明

その頃、図書館の予算は少なくて、館報にまでは手の届かない状態でした。他の大学などから送られる館報を見ては、残念な思いをしたものです。「手書き手刷りでも良いから出せないでしょうか」と何人かの館員に訴えられました。

私は図書館の実務を総括する立場にいたのですが、英文のI教授が館長に選任され、職に就くと「予算はどれ程あるの」と言われたのでした。すぐ答え、予算だけではなく、館の仕事を説明致しました。

たゞ今もそうですが、その頃も、ずっと前も図書館には多くの困難と問題とがあり、それは利用する人の不便や不満に、直接つながるのでした。

I教授との相談の中で、ある日「館報」のことが出てきました。教授は「かねがね必要だと思っておった」と語り「具体的な案をまとめなさい」と指示がありました。適当な時に学長に話されたらしく、出すか出さぬかから、良いものを作りたいと風向が変わった記憶があります。

大学の広報も、まだ無かったし、I教授も熱心に取り組まれ、他の大学の図書館報を眺め、内容に踏込まれたり、遅くまで忙しい日が続きました。

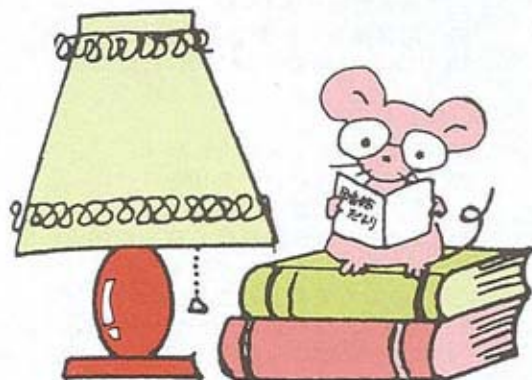
やがて落ち着いた頃、館の職員会議で編集委員が数名決められ、図書館委員会からも顧問として、先生が加わる、館長も直接編集を見る、そんな大きな重い作業が始まりました。「あんたは別の立場から…」と言われ、そのあたりで館

報と私の表向き関係は終わりました。

編集委員は、現場の大先輩のOさん、本のことに詳しく本好きでは重症の、別のOさんなど毎日の仕事の後で、意見をぶつけ合っては作り上げて行きました。

創刊号は、かなり硬い内容のものになったと思います。館長と学長とが「コンニチワ」を、力を入れて書かれています。館長は2号にも長いものを寄せて居られるので、「あゝ頑張られたな」と思いました。館報は長い間、図書館をあなたのものと言う柱を立て、毎号、書誌、業務などの解説を、職員が書き上げています。

21年前。入館受付があり、貸出は1週間2冊から3冊になり、閉架出納式閲覧…「図書館だより」は、その中を歩き始めたのでした。



## 図書館だより既刊号23(1986)～49(1996)号内容案内

50号という節目の刊行にあたり、既刊号内容案内を掲載します。1～22号の内容案内は  
 No.23(1986.4)「図書館だより」既刊号内容案内1「図書館をあなたのものに」(P.4-5)  
 No.24(1986.7)「図書館だより」既刊号内容案内2 巻頭言・書斎訪問ほか(P.2-3)  
 No.25(1986.10)「図書館だより」既刊号内容案内3 人名索引(P.4-5)  
 に掲載されています。閲覧室にバックナンバーを保存してありますので、どうぞご利用ください。

頭の数字は号数、( )の数字は掲載ページです。

### 特集

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 26 新春随想(2-7)        | 39 手紙(1-5)               |
| 27 映画(1-3)          | 41 花川館(1-3,折込付録:花川館MAP)  |
| 28 推理小説(1-4)        | 42 卒論(3-8)               |
| 29 Merry X'mas(1-3) | 48 図書館システム Fairness(3-8) |
| 34 新春随想(2-5)        |                          |

### 資料紹介

- |                           |                          |
|---------------------------|--------------------------|
| 23 サッポロ 資料散歩(2-3)         | 36 芥川賞・直木賞受賞作コレクション(1,6) |
| 24 雑誌のおはなしー出版社のPR誌ー(4-5)  | 42 卒論・レポートと図書館の2次資料(8)   |
| 25 OL候補生のための就職関係資料案内(2-3) | 見たり聞いたりAV資料(8-9)         |
| 29 女には向かない職業ー名探偵登場ー(2-3)  | 46 ご存知ですか?地方出版(8-9)      |
| 30 マイクロ資料の紹介(4-5)         |                          |

#### <文献リスト(当館所蔵分)>

- |  |                                  |
|--|----------------------------------|
| 24 Marguerite Durasの本(1)<br>継続受入PR誌一覧(5) | 30 クリスマス関係資料(2-3)<br>マイクロ資料(5-6) |
| 25 小熊秀雄(6-7)                             | 31 太宰治(3-7)                      |
| 27 映画が好きなあなたへ(2)                         | 33 有島武郎(2-6)                     |
| 28 森本哲郎の本(3-4)                           | 38 東西ドイツ関係の本(2)                  |
| 27 図書館購入の主な語学雑誌(5)                       | 39 手紙ー読みましよう(4-5)                |
| 29 「ふらや新書」(全50巻)目録(6-7)                  | 40 Charles Dickens (2)           |

#### <図書>

- |                               |                           |
|-------------------------------|---------------------------|
| 23 『北海道文学大事典』(6-7)            | 36 『源氏学序説』(4)             |
| 28 『世界 知の旅』全10巻(1-3)          | 『子どもと家族』(4-5)             |
| 『フランス菓子百科』全3巻(6-7)            | 『働きながら子育てする<br>お母さんの本』(6) |
| 『フランス料理百科』全3巻(6-7)            |                           |
| 29 『そして誰もいなくなった』(1)           | 37 『漱石 その陰翳』(1)           |
| 『ふらや新書』のこと-目録- (5-7)          | 38 Selma Lagerlofの作品(3)   |
| 32 『アレクサンデル六世クリスマスミサ典礼書』(1-2) | 39 『光太郎智恵子』(1)            |
| 35 『文字の抑圧ー国学イデオロギーの成立』(1)     | 40 Maurice sendakの絵本(9)   |
| 『「いき」の構造』(3)                  | 42 『論文作法』(4)              |
| 『小説の中の女たち』(6)                 | 44 『中世のヨーロッパ 芸術と社会』(1-3)  |

(資料紹介 つぎ)

&lt;雑誌&gt;

27 「リュミエール」(3)

「基礎ドイツ語」(4)

30 「English Express」(7)

34 日本最初のホリック週刊紙「光明」(1,6-7)

40 復刻版「紅苜蓿」(10)

&lt;その他&gt;

33 『日本ホリック大学連盟図書館所蔵  
宗教関係雑誌目録 1987』(7)36 『藤女子大学図書館雑誌目録 1987年版』  
(3)

## 作家紹介

23 夢野久作(1)

24 Marguerite Duras(1,8)

25 J. L. Borges 追悼(1)

小熊秀雄(6)

31 太宰治(1)

33 有島武郎(1,6)

40 Maurice Sendak(9)

43 &lt;没後〇〇年&gt;の作家たち(4)

46 大江健三郎-10月13日の出来事-(9)

## 巻頭言・随想など

26 無気力の周辺 …………… 中野 茂(2)  
 学問と無駄について …………… 吉川 弘一(3)  
 《読書》・その前後 …………… 丸山 隆司(4)  
 “星を近づけた人びとく上” - 齊田博一 - …… 岡崎 幸子(5)  
 シュマウス文庫のこと …………… 落合 健一(6-7)

28 幻の外来語「ビーニョ」のこと …………… 漆崎 正人(5-6)  
 29 推理小説と私 …………… 川勝 正治(4)  
 ハナミズキ …………… 永田 淑子(8)  
 30 クリスマスのミサ …………… 鈴木 智子(2)  
 31 私の図書館・むかし …………… 小笠原 克(2)

34 舞踏的体験 …………… 川端 ひろ子(2)  
 生化学の教科書から …………… 後藤 祐子(3)  
 密室空間 本居宣長の宇宙 …………… 村井 紀(4-5)

35 読書ということ …………… 酒井 英行(2)  
 「いき」と Sprezzatura …………… 平松 哲司(3)  
 36 図書館あれこれ …………… 高橋 雅晴(2-3)  
 自著を語る …………… 藤村 潔(4)  
 自著を語る …………… 飯村 しのぶ(4-5)

37 漱石文学の女性 …………… 酒井 英行(2)  
 卒論雑感 …………… 濱崎 睦(6)  
 元気にしています …………… 佐藤 和子(7)  
 38 一つになった故国 …………… Sr. Maria Clemens(1-2)  
 ケンブリッジの図書館より …………… 吉川 弘一(4-5)

## (巻頭言・随想など っけ)

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 39 作家の手紙            | 小笠原 克(2-3)  |
| C.S.ルイスの晩年一書簡を通じて   | 平松 哲司(3-4)  |
| 40 『クリスマス・キャロル』への思い | 川上 美津子(1-2) |
| 41 花川館、ことはじめ        | 小笠原 克(1-2)  |
| 「日本の方ですか？」          | 新井 良夫(4-5)  |
| 42 西城南道にて           | 清水 弘(1-2)   |
| 43 キャンパスでみた図書館      | 下田 尊久(1-2)  |
| この頃思うこと             | 杉浦 篤子(3)    |
| 44 自著を語る            | 杉崎 泰一郎(1-3) |
| 卒業生からのメッセージ         | 中嶋 みゆき(7-8) |
| クリスマスと私             | 江口 道子(9)    |
| 45 アメリカ・ニューヨーク ひとり旅 | 知地 英征(1-3)  |
| 新館長からのメッセージ         | 関 憲治(4-5)   |
| 46 子猫の贈り物           | 伊藤 明美(1-3)  |
| 退屈は精神の自由の妨げ         | Love 康子(4)  |
| 47 『夢みて迷える国』を思う     | 中野 茂(1-4)   |
| 48 『夢みて迷える国』を思う その2 | 中野 茂(6-7)   |
| 49 ヘビースモーカーのアメリカ    | 村井 紀(1-3)   |
| オーストラリアの高齢者ケア事情     | 方波見 康雄(6-7) |

## 連載

## 藤に咲く花

- |              |                 |                 |
|--------------|-----------------|-----------------|
| 23 フジ(8)     | 28 トチノキ(8)      | 33 コスモス(8)      |
| 24 綾羅の花(8)   | 29 ハナミズキ(8)     | 34 月下美人(8)      |
| 25 木槿(8)     | 30 クリスマスカクタス(8) | 35 ハクインシャクナゲ(8) |
| 26 ハクモクレン(8) | 31 ニセアカシア(8)    | 36 シクラメン(8)     |
| 27 トケイソウ(8)  | 32 ハマナス(8)      |                 |

## 北海道の文学

- 23 『北海道文学大事典』(6)  
 24 転ばぬ先の杖-入門・研究のために(6-7)  
 25 小熊秀雄-饒舌と風刺(6-7)

## 自己紹介による図書館職員ラインアップ

- |                  |                 |
|------------------|-----------------|
| 23 大館光男・小杉ゆう子(7) | 27 黒沢田鶴子(5)     |
| 24 鈴木高明・森谷和子(7)  | 笠原あけみ・須藤純子(6)   |
| 25 大高興子・魚住若子(7)  | 28 佐藤和子・大浪章子(7) |
| 26 戸村倫子・佐藤昭子(7)  | 29 高橋園子・小関淳子(7) |

(連載 っけ)

## 新入職員紹介

- 36 内藤美雪・林七枝(7)  
37 安瀬可奈子(8)
- 39 勝木淳子・中谷桂子(6)  
49 縣智子・麗あゆみ・中矢由紀子(5)

## 読書案内

- 32 アンケート 読書・この1年(3-5)  
酒井英行(3) 永田淑子(4) 池野洋子(5)  
柳本睦子(3) 阿部薫(4-5) 阿部典子(5)  
佐々木隆介(3-4) 小杉ゆう子(5)  
後藤昌彦(4) 江口道子(5)
- 37 よんでみませんか(3-5)  
沖津圭子(3) 小林淑枝(3) Angela Frieseke(4) 薮禎子(5)
- 47 夏の達人～涼しむ・楽しむ～(5-11)  
青木正次・阿部典子・伊藤明美(5)  
内田博・宇野浩三・漆崎正人・大畑耕一・小笠原克(6)  
沖津圭子・川中なほ子・川端ひろ子・N. クレムス・小山清文(7)  
清水弘・杉浦篤子・鈴木智子・関憲治(8)  
種田和加子・土田将雄・新岡利朗・林新治・平松哲司(9)  
古瀬絢子・松坂裕子・丸山隆可(10) 山本哲雄・吉川弘一(11)

## 卒論

- 35 卒業論文作成のために(4-6)  
卒業論文 雑感 伊藤義生(4-5) 卒論<sup>そとろん</sup>走<sup>ま</sup>曲 丸山隆可(5-6)
- 42 次はあなたの番ですー卒論作成のために(3-7)  
卒業論文は終わらない 種田和加子(3) 年中行事に寄せて 木村信一(5-6)  
本の紹介 『論文作法』 揚妻祐樹(4) 卒業生からのメッセージ 亀井志乃(7)  
卒論に寄せて 小山清文(5) 成田美津子(7)

## 図書館

&lt;特集&gt;

- 39 藤女子大学図書館の歩み(7-10)  
40 藤女子大学図書館利用者の声(3-8)  
知地英征(3) 伊藤義生(5) 道德香織(6-7)  
漆崎正人(4) 石田晴男(5-6) 浅利久美子(7)  
飯村しのぶ(4-5) 矢田真理子(6) 板東忍(7-8)
- 44 座談会：図書館を語る(4-7) 五十嵐美香 角尾清子 沖寄純江 萬谷美枝

## (図書館 つき)

## &lt;実習・学生アルバイト&gt;

- 35 図書館実習を終えて 北井和・田仲ひとみ(7)  
 45 実習を終えて 縣智子・麗あゆみ(6)  
 48 緑の下の力もち(5) 福田香織 高岡理恵 富田佳江 田村玲子

## &lt;臨時職員紹介&gt;

- 41 知られざる世界 藤図書館のあれこれ(6-7)  
 縣智子・後藤花絵・関口みずほ・谷克美・柏木規子(6)  
 中村友昭・原田伸子・吉沢深雪・高橋里奈・三浦和子・山田尚子(7)  
 45 ビックリ(4-5)  
 清水亜紀子(4) 田口恭子・山内万里子(5)  
 48 図書館かわら版(8) 麗あゆみ・大原直美

## &lt;貸出に関する変更等のお知らせ&gt;

27(7) 41(8) 43(8) 49(8)

## &lt;利用案内&gt;

- 27 ビギナーのための図書館格言集(抄)(6)  
 38 調査・案内カウンターから(5-7)  
 41 花川館の概要(2-3)  
 46 資料移動(3)  
 フェアネスがもうすぐ誕生します(5-6)  
 48 フェアネスってなあに?(1-5)  
 49 O P A Cひとくちメモ(4)

## &lt;寄贈紹介&gt;

24(8) 27(8) 28(4) 31(8) 32(2,7) 35(8) 37(8) 46(4)

## &lt;購入希望図書紹介&gt;

25(8) 27(5) 29(8) 32(7) 37(5) 40(8) 43(7)

## &lt;継続購入雑誌案内&gt;

27(4) 28(8) 30(7) 41(5) 42(9) 43(8) 44(3) 45(3) 46(10) 47(4)

## &lt;こぼれ話・ニュースなど&gt;

- |                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| 24 絶句集抄(3)                | 42 各館からのお便りです(10)      |
| 24 カウンターこぼれ話(8)           | 43 新しくなりました(5)         |
| 25 こぼればなし(8)              | 43 花川館の一日あ・れ・こ・れ(6)    |
| 32 年間貸出5万冊突破(6)           | 44 このごろ感じることなのですが…(10) |
| 33 新しいリター-プリンターが入りました!(7) | 45 花川館より届きました(7-8)     |
| 33 ファックスが設置されました(8)       | 46 花川・春夏秋冬(7)          |
| 38 貸出カウンター・うちあけ話(7-8)     | 47 おねがい(12)            |
| 41 引越のお話(3)               | ニュース(12)               |



内容案内は創刊号から全てを網羅できるのが望ましいのですが、ページ数の制約もありかねませんでした。今回省略した1-22号の中から、長い間メインとして組まれていた「図書館をあなたのものに」をピックアップして紹介します。

- 9 雑誌AからZまで(2-8)  
当時図書館で所蔵していた主な雑誌を紹介しながら、雑誌の利用法を案内しています。  
普段は背をむけて、あるいは合冊製本されて、書架に並んでいる雑誌の表紙写真が添えられているのも必見です。
- 10 人物・人名(日本)の探し方(2-7)  
人名事典と関連資料の特色をふまえて、効率よく利用するためにも一読を。
- 11 英語の学習と図書館(2-6)  
和洋の英語辞典を紹介しています。
- 12 保育関係資料の紹介(2-5)  
カリキュラムに様々な学問が含まれている保育科は図書館内で資料も分散しています。資料探しのお手伝いに。
- 13 入門読書あんないー一般教育科目の中から(2-6)
- 14 入門読書あんないー国語国文学ー(2-6)
- 19 新学期を迎えて 読書案内(4-9)  
多くの先生方が推薦図書・必読図書を紹介して下さいます。読み応え十分!
- 15 英文学関係の図書(2-6)
- 16 レポート論文作成のために(6-8)
- 17 卒業論文作成のために(6-9)  
次々に出される課題に頭を悩ませているあなた、卒論の準備を始めている3年生のあなた、是非一読を。
- 20 文庫本をめぐって(4-9)  
通学途中に、旅のおともに・・・と気軽に手に取る機会が多い文庫本。その歴史と特色を紹介しています。
- 22 大型別置資料紹介(4-8)  
本館の書庫2層、花川館の2階階段そばに大型資料用の書架があるのはご存じですか?  
先生方に大型資料の一部を紹介いただいています。

## 執筆者その他の人名索引

## 凡例

1. 記載は氏名、所属・専攻等、掲載号数の順とした。配列は姓のABC順、同姓の場合は名のABC順によった。
2. 改姓の場合は現姓のもとに掲載し、旧姓から参照を出した。学生は除いた。
3. 現職者は平成8年度学生便覧教職員名簿によって、担当科目、所属等を付記した。退職者については旧教員、旧職員、旧臨時職員と付記した。
4. 学生は学科、卒業年を付記した。その他は何も付記していない。

## ★教員・職員

阿部 薫	旧職員	32	笠原あけみ	旧職員	27
阿部典子	翻訳	32, 47	柏木規子	図書館職員	41
縣 智子	図書館職員	41, 45, 49	方波見康雄	旧職員	49
揚妻祐樹	国文法	42	勝木淳子 → 巢山淳子		
安瀬可奈子	図書館職員	37	川端ひろ子	体育	34, 47
青木正次	国文学	47	川上美津子	国文学	40
新井良夫	英語学	41	川勝正治	生物学	29
知地英征	食品学	40, 45	川中なほ子	人間学	47
江口道子	経営学	32, 44	木村信一	国文学	42
フジケ・アケラ	国文学	37	小林淑枝	給食管理	37
藤村 潔	旧職員	36	小林祐子	調理実習	34
麓あゆみ	図書館職員	45, 48, 49	小杉ゆう子	旧職員	23, 32
古瀬絢子	旧職員	47	小山清文	国文学	42, 47
後藤花絵	旧臨時職員	41	黒沢田鶴子	旧職員	27
後藤昌彦	社会学	32	丸山隆司	国文学	26, 35, 47
後藤祐子 → 小林祐子			松坂裕子	国文学	47
濱崎 睦	国文学部助手	37	三浦和子	旧臨時職員	41
原田伸子	旧臨時職員	41	三浦良一	国文学	47
林 七枝	旧職員	36	森谷和子	旧職員	24
林 新治	生物学	47	村井 紀	国文学	34, 35, 49
平松哲司	国文学	35, 39, 47	永田淑子	国文学	29, 32
飯村しのぶ	生活学	36, 40	内藤美雪	旧職員	36
池野洋子 → オカサ洋子			中村友昭	図書館職員	41
石田晴男	日史	40	中野 茂	児童心理学	26, 47, 48
伊藤明美	英語II	46, 47	中谷桂子	図書館職員	39
伊藤義生	国文学	35, 40	中矢由紀子	図書館職員	49
			ニールス・クレメント・イブ		38, 47



## 卒業するあなたへ



卒業後も、学生とほぼ同様の条件で図書館を利用できることはご存じですか。今年度も、新しい図書館システム・フェアネスを導入した4月から11月末までで、百名を優に超える卒業生が登録を済ませて熱心に利用なさっています。

使い慣れた母校の図書館をどうぞご利用下さい。手続きは簡単！最初の来館時に身分を証明できるものを何かお持ち下さい。利用証を作成いたします。申込用紙を一枚記入するだけで、その日からすぐにご利用いただけます。

詳しくは館員までお問い合わせ下さい。



## 冬休みの図書館

期間 12月16日(月)ー 1月14日(火)  
 開館時間 月一金 9:30ー16:00  
 土 9:30ー12:30  
 休館日 12月24日(火)ー 1月 8日(水)

長期貸出 12月 9日(月)より開始します。  
 返却日は 1月21日(火)となります。

1月 9日(木)からは通常貸出(2週間)となります。

貸出冊数 通常通り(10冊)です。



詳しくは掲示板・配布資料をご覧ください。

藤女子大学 図書館だより  
 藤女子短期大学

第50号 1996.12

発行者 札幌市北区北16条西2丁目 藤女子大学図書館  
 TEL 011-736-5405 FAX 011-709-4770